

福岡学園広報誌

NewSophia

ニューソフィア

福岡学園は「口腔医学」を推進しています。

111号

[VOL.29-③]

July 2021

特集

福岡歯科大学医科歯科総合病院

福岡歯科大学学生研究支援プログラム

リサーチ・スチューデントが決定



《Seasonal News》—季節の話題—

3・4 ◆ 令和2年度事業報告および
決算について

《Campus News》—学園の話題—

- 5 ◆ 医科歯科総合病院で災害対応訓練を実施
◆ 画像診断学分野が第2回「卒業生が選ぶ
ベストサブノート賞」を受賞
- 6 ◆ 福岡歯科大学学生研究支援プログラム
リサーチ・スチューデントが決定
◆ 学校法人福岡学園 特待生・奨学生紹介
- 7 ◆ 令和3年度第1回福岡看護大学・福岡医療短期大学
高校教員対象合同入試説明会を開催
◆ 福岡歯科大学学年説明会並びに個別面談会 開催案内

《Special Feature》—特集—

- 8~11 ◆ 福岡歯科大学医科歯科総合病院
- 12 ◆ オープンキャンパス開催のお知らせ

《People》—学園の「ひと」—

- 13 ◆ 教員紹介
◆ 福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学 学生後援会長改選
福岡歯科大学・福岡看護大学 学友会総務委員長決定

《Information》—お知らせ—

- 13 ◆ 「学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念募金」実績報告

《Events》—学園行事レポート—

- 14 ◆ 記念講堂建設に係る墓碑供養法要を執り行いました

《From Alumni》—同窓会だより—

- 15 ◆ 学術報告(森 直樹・6期生)
◆ 同窓生からの手紙(高嶺 明彦・6期生)
- 16 ◆ クリニックからこんにちは! (辻 康夫・20期生)
◆ 卒業生NOW(星野 行孝・40期生)

《Affluent Voices》—みんなの声—

- 17 ◆ 看護大学だより
◆ 短大Voices
- 18 ◆ 学生からのメッセージ(田中 拓実・福岡歯科大学 第5学年)
◆ 保護者からのメッセージ(石橋 敦至・福岡歯科大学学生後援会 理事・評議員)
◆ コラム
◆ 編集後記

《Information》

- 裏表紙 ◆ 令和4年度入学者選抜日程(福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学)

《表紙写真》福岡歯科大学医科歯科総合病院

開学当初からの墨書

福岡歯科大学長 高橋 裕

「昭和四十八年四月十二日は静かな小雨降る日であつた。(中略)西日本唯一の私立福岡歯科大学の記念すべき入学式の日であつた。(中略)学舎の廊下に掲げられている墨書の大きな額の「信」、「輪」、「医道」などのこれらの豪筆は当大学の教育の大理想を如実に表現しているものである。(後略)」と、福岡歯科大学新聞第三号に、第二回入学式と墨書について掲載されています。

本書の書・絵画台帳には、「心」、「体心技」、「輪」、「温故知新」、「信」、「医道」の六墨書は開学当初から所有し、学内のいろいろな所に飾られてきたことが記録されています。

開学前の福岡歯科大学案内の灘吉虎夫初代学長挨拶文中に、「福岡歯科大学の開学も間近くなりました。(中略)体育を盛んにし、人間性の教育、学問技術の教育と三者併立の教育方針即ち体心技一如の教育理念に基づいて、本学設立の使命達成に向って万全の努力を傾けてゆきたいと考えています。(後略)」と記され、「体心技」が教育理念を表したものであること

とが述べられています。さらに、「医道を行う仁者」、「心のふれ合い」、「信頼感」など、墨書の文字が出てきます。

来年、福岡学園・福岡歯科大学は創立五十周年を迎えます。この半世紀の間、これら六墨書の大きな額は、どれだけ多くの学生や教職員を見てきたことでしょう。次の半世紀もしっかりと大学を見守ってほしいと思います。

令和2年度(第49期)決算

令和2年度(第49期)の資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表及び財産目録の概要は次のとおりです。

○資金収支計算書

■資金収支計算書総括表(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで) (単位:千円)

【収入の部】					
科 目	2年度予算 (①)	2年度決算 (②)	予算との差異 (①-②)	元年度決算 (③)	前年度決算との 差異(②-③)
1 学生生徒等納付金収入	3,514,330	3,448,955	65,375	3,354,585	94,370
2 手数料収入	28,846	28,363	483	32,303	△3,940
3 寄付金収入	94,200	65,921	28,279	82,524	△16,603
4 補助金収入	451,000	478,498	△27,498	451,132	27,366
5 資産売却収入	1,600,000	1,952,690	△352,690	919,365	1,033,325
6 付随事業・収益事業収入	469,400	500,914	△31,514	510,373	△9,459
7 雑収入	2,007,000	1,833,901	173,099	2,013,107	△179,206
8 受取利息・配当金収入	601,980	591,839	10,141	632,595	△40,756
9 雑収入	202,120	277,939	△75,819	191,277	86,662
10 借入金等収入	0	0	0	3,400,000	△3,400,000
11 前受金収入	450,200	446,383	3,817	518,713	△72,350
12 その他の収入	5,375,945	4,372,549	1,003,396	3,242,161	1,130,388
13 資金収支調整勘定	△880,000	△1,081,654	201,654	△1,014,098	△67,556
【A】当年度収入合計	(13,915,021)	(12,916,278)	(998,743)	(14,334,037)	(△1,417,759)
【B】前年度繰越支払資金	613,304	773,590		1,334,720	
収入の部合計	14,528,325	13,689,868	838,457	15,668,757	△1,978,889
【支出の部】					
科 目	2年度予算 (①)	2年度決算 (②)	予算との差異 (①-②)	元年度決算 (③)	前年度決算との 差異(②-③)
1 人件費支出	4,532,415	4,441,026	91,389	4,365,378	75,648
2 教育研究経費支出	2,214,323	2,738,149	△523,826	1,656,440	1,081,709
3 管理経費支出	425,420	438,903	△13,483	361,143	77,760
4 借入金等利息支出	22,840	20,087	2,753	12,025	8,062
5 借入金等返済支出	340,800	340,020	780	0	340,020
6 施設関係支出	1,147,416	782,489	364,927	3,833,751	△3,051,262
7 雑支出	2,275,148	1,631,690	643,458	1,437,945	193,745
8 資産運用支出	2,935,646	1,852,400	1,083,246	4,501,953	△2,649,553
9 その他の支出	389,200	507,406	△118,206	435,827	71,579
10 予備費	(0)		(0)		0
11 資金支出調整勘定	300,000		300,000		△2,533
【C】当年度支出合計	(14,042,508)	(12,284,542)	(1,757,966)	(14,895,167)	(△2,610,625)
【D】前年度繰越支払資金	485,817	1,405,326	△919,509	773,590	631,736
支出の部合計	14,528,325	13,689,868	838,457	15,668,757	△1,978,889

■主な内容は次のとおりです。

【収入の部】	決算額	内 容
1 学生生徒等納付金収入	34億4,900万円	歯科大学は25億8,800万円、看護大学は6億7,800万円、短期大学は1億8,300万円となり、歯科大学及び短期大学は入学定員未充足等による在籍学生数の減により5,300万円の減、看護大学(開学4年目)は学年進行による在籍学生数の増により1億4,700万円の増となり、前年度比9,400万円増の34億4,900万円となりました。
4 補助金収入	4億7,800万円	経常費補助金2億9,400万円、授業料等減免費補助金6,000万円、耐震対策緊急促進事業補助金2,800万円など、前年度比2,700万円増の4億7,800万円となりました。
7 医療収入	18億3,400万円	病院医療収入は16億2,600万円、口腔医療センター医療収入は2億800万円となり、病院の歯科収入及び口腔医療センターの収入減により、前年度比1億7,900万円増の18億3,400万円となりました。
【支出の部】	決算額	内 容
2 教育研究経費支出	27億3,800万円	旧病院解体撤去費2億8,600万円、病院家具什器等購入費4億9,300万円、電子カルテデータ等移行費9,300万円及び病院医療機器等移設費4,600万円など、前年度比10億8,200万円増の27億3,800万円となりました。
6 施設関係支出	7億8,200万円	病院建設工事費7億4,000万円など、前年度比30億5,100万円減の7億8,200万円となりました。
7 設備関係支出	16億3,200万円	病院医療機器等購入費11億9,900万円、病院医療情報システム3億7,700万円など、前年度比14億3,800万円増の16億3,200万円となりました。

○財産目録

■財産目録総括表(令和3年3月31日現在) (単位:円)

資産の部		金 額
Ⅰ. 基本財産		21,067,819,831
固定資産		21,067,819,831
(1) 有形固定資産		20,675,252,287
(2) その他の固定資産		392,567,544
Ⅱ. 運用財産		45,826,942,419
1. 固定資産		43,786,705,816
(1) 有形固定資産		25,283,346
(2) 特定資産		42,775,875,500
(3) その他の固定資産		985,546,970
2. 流動資産		2,040,236,603
資産の部合計		66,894,762,250
負債の部		金 額
Ⅰ. 固定負債		6,783,802,355
長期借入金		5,344,960,000
退職給付引当金		1,438,342,355
長期預り金		500,000
Ⅱ. 流動負債		1,742,173,315
短期借入金		715,020,000
未払金		434,285,955
前受金		446,363,000
預り金		146,504,360
負債の部合計		8,525,975,670
差引正味財産		58,368,786,580
負債の部合計及び差引正味財産合計		66,894,762,250

○事業活動収支計算書

■事業活動収支計算書総括表(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで) (単位:千円)

科 目		2年度予算 ①	2年度決算 ②	予算との差異 (①-②)	元年度決算 ③	前年度決算との 差異(②-③)
事業活動収入の部	1 学生生徒等納付金	3,514,330	3,448,955	65,375	3,354,585	94,370
	2 手数料	28,846	28,363	483	32,303	3,457
	3 寄付金	94,200	82,653	11,547	92,553	9,100
	4 経常費等補助金	451,000	448,773	2,227	427,211	21,562
	5 付随事業収入	469,400	500,914	△31,514	510,373	△9,459
	6 医療収入	2,007,000	1,833,901	173,099	2,013,107	△179,206
	7 雑収入	202,120	293,875	△91,755	199,100	94,775
	8 借入金等収入	0	6,766,834	△6,766,834	6,620,232	146,602
	9 前受金収入	454,234	4,450,366	△123,686	4,530,894	△80,528
	10 その他の収入	2,966,135	3,542,611	△576,476	2,247,591	1,295,020
事業活動支出の部	1 人件費	467,258	462,758	98	403,470	59,190
	2 借入金等利息支出	0	92	92	840	△748
	3 借入金等返済支出	8,003,127	8,455,129	△452,002	7,182,795	1,272,334
	4 雑支出	△1,236,231	△1,818,295	582,064	△553,363	△1,264,732
	5 借入金等当金支出	601,980	591,839	10,141	632,595	△40,756
	6 その他の借入金等当金支出	0	0	0	0	0
	7 教育活動外収入	601,980	663,334	10,141	632,595	△40,756
	8 借入金等当金支出	22,840	20,087	2,753	12,025	8,062
	9 借入金等返済支出	0	0	0	0	0
	10 教育活動外支出	22,840	20,087	2,753	12,025	8,062
特別収入の部	F 教育活動外収入	579,140	571,752	7,388	620,570	△48,818
	G 教育活動外支出	△657,091	△1,246,543	589,452	67,007	△1,313,550
	1 資産売却差額	0	139	△139	0	139
	2 その他の特別収入	10,000	51,797	△41,797	53,728	△1,931
	【特別収入合計】	10,000	51,797	△41,797	53,728	△1,792
	1 雑収入	103,119	408,134	△305,015	21,395	386,739
	2 その他の特別支出	0	29,596	△29,596	0	29,596
	【特別支出合計】	103,119	437,730	△334,611	21,395	416,335
	【特別収入合計】	10,000	51,797	△41,797	53,728	△1,792
	【特別支出合計】	103,119	437,730	△334,611	21,395	416,335
特別支出の部	K 基本金収入	△1,050,000	△1,632,337	582,337	99,340	△1,731,677
	M 基本金収入	△37,869	△84,826	46,957	△498,340	413,514
	前年度繰越収支差額	△1,088,079	△1,717,163	629,084	△399,000	△1,318,163
	前年度繰越収支差額	△1,058,618	△1,210,245	151,627	△824,022	965,263
	前年度繰越収支差額	0	3,125,004	△3,125,004	12,777	3,112,227
	前年度繰越収支差額	△2,146,697	197,596	△2,344,293	△1,210,245	1,407,841
	事業活動収入計	7,378,876	7,281,209	97,667	7,315,555	△34,346
	事業活動支出計	8,428,086	8,931,546	△484,460	7,216,215	1,697,333

Campus News
1

医科歯科総合病院で 災害対応訓練を実施

5月26日、福岡歯科大学医科歯科総合病院で災害対応訓練が行われました。訓練は、震度6強の大規模地震により同病院が被災したという想定で行われ、病院災害対策室を設置し、患者の避難誘導・救済担送、トリアージによる緊急度・重症度を判定した後に治療を行うなど、非常事態における一連の流れを確認しました。また、非常電源・医療物品等の確認や避難場所予定地にて簡易トイレの組立訓練を行い、参加者は災害時の対応に対する意識を高めました。



Campus News
2

画像診断学分野が 第2回「卒業生が選ぶベスト サブノート賞」を受賞

福岡歯科大学では、教員の教育意欲向上ならびに教育の質の向上を図ることを目的として、第6学年向けに優れたサブノートを作成した授業担当分野を表彰する「卒業生が選ぶベストサブノート賞」が制定されています。

第6学年の講義において主教材として使用したものであること・図表を多く用いて、視覚的に理解しやすいものであること・各種試験における出題に対応できる事項を記載した内容であること・講義スライドのハンドアウトを列挙したものでないことなどの条件を満たしたノートを対象として、第6学年（令和2年度卒）に行ったアンケートの結果を用いながら選考が行われ、第2回目の受賞分野は「画像診断学分野（現：口腔画像診断学分野）」となりました。

受賞した口腔画像診断学分野には、4月22日の教授会において、トロフィーが授与されました。



Campus News 3

福岡歯科大学学生研究支援 プログラム リサーチ・スチューデントが決定

この度、令和3年度の福岡歯科大学学生研究支援プログラムにおけるリサーチ・スチューデントが決定しました。

平成29年度にスタートしたこの制度は、普段の講義・実習の先にある「研究」に強い関心をもっている学生を支援するもので、リサーチ・スチューデントが行う研究活動には、研究指導を行う分野に対して1件あたり20万円を上限として支援金が交付され、充実した研究活動を行うことができます。

今年度は、4名の口腔歯学部生がリサーチ・スチューデントに採用され、研究課題に主体的に取り組み、物事の本質を見究める能力を磨いていきます。

【研究課題】

第4学年 中村 麻衣

「歯周病の病態形成における
プロバイオティクスの解析」

第4学年 水上 昂

「口腔感染症における腸内
細菌叢の役割」

第3学年 生田 宗一郎

「歯周病原細菌の増殖を阻
害する因子の探索」

第2学年 都築 均

「がん細胞の治療抵抗性オ
トファジの解明」



Campus News 4

学校法人福岡学園 特待生・奨学生紹介

学校法人福岡学園では、特に学業優秀であり品行方正かつ健康な学生を特待生・奨学生として、学生納付金の全部又は一部を免除する制度を設け、学ぶ意欲を経済面からサポートしています。令和3年度は左記の学生が特待生・奨学生として選ばれました。

《福岡歯科大学》

○特待生

第2学年 松島 京香、木本 ひかり
第3学年 木本 梨紗、安藤 武文
第4学年 御領原 由貴、梶原 寧子
第5学年 川上 真輝、中村 友紀
第6学年 伊藤 綾香、西野 紗英

○一般入学試験A日程 特待生継続者

第4学年 春田 充輝
第5学年 綾 亮貴、野坂 美月
第6学年 近藤 遥香、前田 愛実

○専願特待生

第1学年 金本 純弥、川村 衣織
五郎丸 萌、才藤 史夏
得居 果乃、眞鍋 りあ
米倉 亜香
第2学年 川村 梨奈、久保田 亮
中村 龍生、松浦 巧
宮口 実樹

《福岡歯科大学大学院》

○第一種特待生

第4学年 高江洲 雄

○第二種特待生

第4学年 石川 翔子
第2学年 高橋 沙希
第2学年 陶山 可奈子

《福岡看護大学》

○特待生

第1学年 有田 千夏、塩田 桃佳、
中村 陽南、畑中 美璃
第2学年 大宅 恵美里、末安 広奈、
南 亜弥、山崎 遥香
第3学年 石川 絢菜、黒崎 有貴、
津森 真帆、福留 夏葵
第4学年 有村 舞花、井浦 碧、
木原 華子、松尾 椎奈

《福岡医療短期大学》

○特別奨学生

2年次 仁王頭 百々香、南保 紺乃
3年次 山中 美香、新藤 紫音



6月23日、福岡県を中心とした九州各地の高等学校を対象に、福岡看護大学と福岡医療短期大学の合同による高校教員対象合同入試説明会が開催され、今年度は17校の教員の方々に参加いただきました。説明会では、各大学の特徴や入試概要の説明のほか、『口腔医学』をテーマとしたミニ講演も行われました。会終了後には、学内見学や個別相談の時間も設けられ、大学生活や入試などについて各大学の教職員が回答しました。

Campus News
5

令和3年度第1回福岡看護大学・
福岡医療短期大学高校教員対象
合同入試説明会を開催

福岡歯科大学学年説明会並びに個別面談会 開催案内

福岡歯科大学では在学生の保護者の皆様に本学の教育内容をご理解いただき、保護者の皆様との相互理解を深め、保護者・大学が一体となって今まで以上に学生をサポートする環境を構築することを目的に、令和元年度より本学キャンパスにて学年説明会並びに個別面談会を開催しています。

令和3年度については新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、個別面談会のみで開催となります。学年説明会については大学ホームページ上に学年別の教育活動状況、対策や取り組み内容等についての説明資料を掲載しておりますので、そちらをご覧ください。
([URL]<https://www.fdcnet.ac.jp/col/target/guardian/notice>)

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により開催中止の場合があります。

開催日 2021年 8月1日(日)

予備日 2021年 8月22日(日)

※8月1日に参加できない保護者向け

場所

福岡歯科大学

スケジュール 〈8月1日(日)・22日(日)両日共通〉

10:00～12:00	個別面談会 第1ブロック	助言教員との面談
13:00～15:00	個別面談会 第2ブロック	助言教員との面談
15:00～17:00	個別面談会 第3ブロック	助言教員との面談

お問合せ

福岡歯科大学 学務課 学生係 TEL : 092-801-1884(直通)

2020年に新たに生まれ変わった福岡歯科大学医科歯科総合病院。建物はもちろん、設備も最新鋭のものが充実しています。地域と社会、臨床と研究、医科と歯科、未来へと「つなぐ」大学病院でありながら、地域の皆さまに寄りそうかかりつけ医的な医療センターを目指しています。



福岡歯科大学 医科歯科総合病院



診療科一覧

医科

- 内科・脳血管内科・循環器内科・腎臓内科・糖尿病内科
- 心療内科
- 外科・消化器外科・腫瘍外科・乳腺外科・肛門外科
- 内視鏡センター
- 形成外科・美容外科
- 耳鼻咽喉科
- 摂食嚥下・言語センター
- 眼科
- 小児科・神経小児科
- 整形外科・リハビリテーション科
- 皮膚科
- 麻酔科(ペインクリニック)
- 放射線診断科
- 病理診断科

歯科

- 総合歯科・口臭クリニック
- 高齢者歯科
- 訪問歯科センター
- 保存(むし歯)科
- 歯周病科
- 補綴(入れ歯)科・口腔顔面美容医療センター
- 口腔インプラント科・口腔インプラントセンター
- 口腔外科・スポーツ歯科・顎変形症センター
- 矯正歯科
- 小児歯科・小児口腔外傷センター
- 障害者歯科(スペシャルニーズ歯科)
- 歯科麻酔科
- 口腔放射線診断科
- 口腔病理診断科



高磁場3テスラ-MRI GE社製 SIGNA Architect

3テスラの高磁場MRI装置です。高い静磁場の安定性があり、1.5テスラ装置と比べて2倍の信号雑音比での撮影が可能となり、脂肪抑制法にも利点があります。脳、副鼻腔、咽喉頭、顎関節、唾液腺、舌、リンパ節、縦隔、肝、胆、膵、副腎、子宮、前立腺、脊椎、肩関節、股関節、膝関節、四肢末梢の関節など幅広い領域において微細な病変の描出能が向上しました。造影剤を用いない脳血管や頸動脈のMRアンギオグラフィやMRCPについても高精細な画像を提供できます。当院のMRIには検査中の動きを補正するプロペラ法と高速撮影法が実装されており、撮影中の動きがばい患者さんでもブレの少ない画像を容易に撮影でき、病変の描出能の向上に寄与しています。造影剤を用いたダイナミック撮影により、時間軸を取り入れた4次元撮像も可能で、形態情報と血流情報を同時に収集できます。



歯科用コーンビームCT

3D Accuitomo Type F14/F17

通常の単純X線検査では検討しにくい病変に対して詳細な解剖学的情報を収集できる歯科用コーンビームCTです。1mmに満たない空間分解能をもつため、緻密な歯科診療への有用性が確認されています。当院ではブレの少ない撮影を心がけ、患者さんの放射線被ばく低減にも細心の注意を払って撮影を行っております。ぜひとも皆様の診療にお役立てください。



256列全身用CT GE社製 Revolution CT

最新のマルチスライスCT装置です。従来よりも優れたX線応答特性を有するフルデジタルガーネット検出器を搭載しているため、リアルタイムの線量計測、デュアルエネルギー撮影や低keV撮影、ヨードマップの作成が可能で、被ばく線量や造影剤投与量の低減が可能です。これらは繰り返しCT検査が必要な患者さんや腎機能低下のある患者さんの造影CT検査において利点となります。また1回転0.28秒の高速撮影による時間分解能と空間分解能の向上にも特徴があり、従来の消化器領域や呼吸器領域に加え、循環器領域の撮影にも威力を発揮します。

さらに、このCTは金属アーチファクトを低減するソフトウェアを実装しているため、歯科口腔領域や頭頸部領域では歯科補綴物によるアーチファクトが大きく低減され、整形外科領域でも人工関節術後のインプラント周囲の小さな骨折や緩みの検出に有効となります。アーチファクトの少ない鮮明な画像は病変の描出能と診断能の向上に直結しますので、最新のテクノロジーを応用した画像をぜひとも皆様の診療にお役立てください。



DXA(骨塩定量解析)

新たに導入した高精度かつ再現性が高い骨塩定量装置で、DXA法(二重エネルギーX線吸収法)を用いてカルシウム代謝を反映した骨密度を測定します。高齢化社会の直中にある日本において、骨粗鬆症患者は1,000万人を超えともいわれますが、この検査は骨折を予防し、寝たきり状態の発生をおさえ、健康寿命を延ばすために重要と考えられています。福岡県における本検査の利用状況は全国平均と比較して低く、検診受診率も3%程度にとどまっています。さらなる健康長寿社会実現のために、ぜひこの骨塩定量解析を皆様の診療へご活用ください。

高度な医療を提供する医療機器と画像診断

当院では、3.0テスラのMRIや256列全身用CT等の最新医療機器を導入し、医科・歯科を問わず、全身を対象として画像検査と報告書作成を行い、地域の医療を支え、大学病院として信頼される高度な医療を提供いたします。

診療科長より

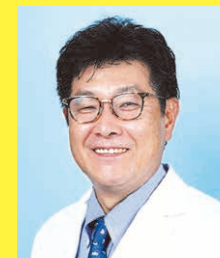
口腔放射線診断科 香川 豊宏 教授

新病院になり、各診断機器が最新の機器に刷新されました。これにより飛躍的に診断能が向上いたしました。院内からの検査に加えて、地域病院、診療所からの検査依頼も積極的にお受けいたしております。ご依頼いただいた検査データにはすべて専門医が記載した診断レポートをお付けしております。どうぞお気軽にお問い合わせください。



放射線診断科 川波 哲 教授

令和3年4月より着任いたしました。専門は放射線診断学です。九州大学、産業医科大学、浜の町病院、小倉医療センター、新日鉄八幡記念病院などで年間1万件を超える画像診断を27年間、熟して参りました。病診連携の仕組みを生かし、便利な検査、迅速な報告書作成を心がけますので、歯科口腔領域以外の画像診断においても、医科歯科総合病院の最新医療機器をご利用いただき、皆様の診療のお役に立てるように祈念しております。



診療科長より

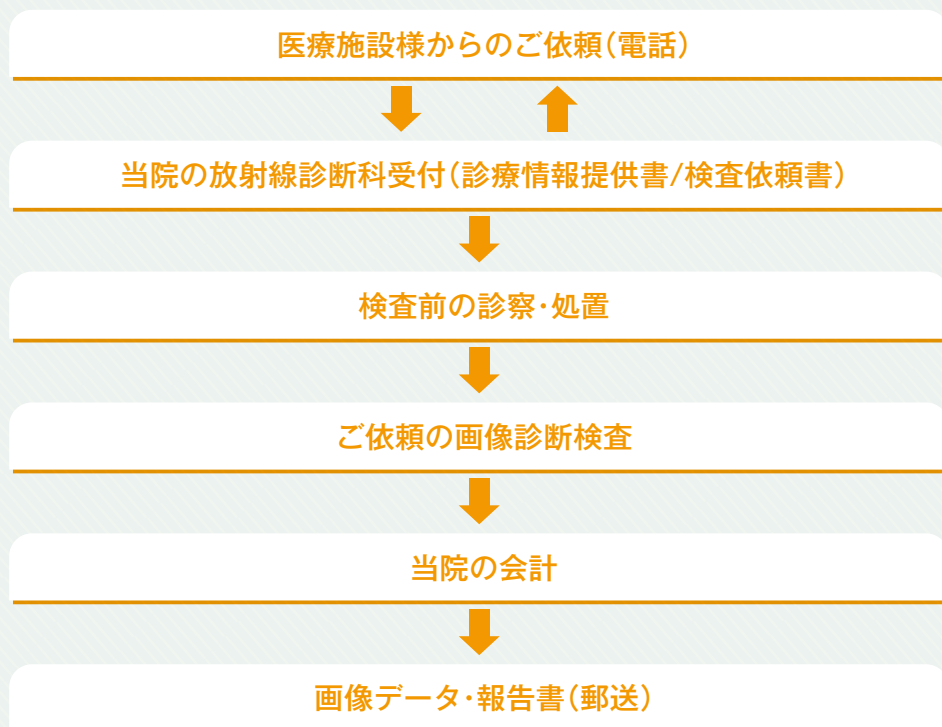
病診連携のご案内

福岡歯科大学医科歯科総合病院では、地域開業医院あるいは病院と病診連携を推進しており、ご紹介いただいた患者さんの診療、専門性の高い疾患の診断や治療のご相談、病院が設備している医療・検査機器のご利用のほか、各種医療サービスの提供を積極的に行っております。

患者さんのご紹介に関するお問い合わせや紹介状の送付依頼など、詳しくは病診連携室までご連絡ください。

お問合せ **092-801-0466** (病診連携室 直通)

画像診断機器のご利用について



※画像診断機器のご利用について、患者さんから直接のご予約はいたっておりません。
詳しくは福岡歯科大学医科歯科総合病院ホームページをご確認ください。
画像診断機器に関するお問合せは092-801-0411(代)より放射線診断科へご連絡ください。



近隣クリニックから！

医療法人いしいかおり小児歯科 石井 香 院長

小児を中心に開業医では対応が難しい患者さんを小児歯科、口腔外科、矯正歯科などにご紹介させていただいております。また、日ごろの診療中でお子さんの発達障害についての相談も多く、小児神経専門医のいる小児科をご紹介することもあります。時には付き添いの家族の大学病院相談窓口として口腔外科、保存科、補綴科などにもご紹介します。また、小さい頃から口腔管理をしていた障がい児が成人し、小児歯科ではフォローが難しくなった場合など、障がい者歯科にバトンタッチさせていただくこともあります。そのほか、地域の先生の大学病院への橋渡しなどにも積極的にかかわっております。

今まで多くの患者さんをご紹介させていただきましたが、大学病院の先生方の対応も素晴らしく、患者さんの満足度とても高い印象です。また、依頼した患者さんの処置が終了した後、速やかに戻していただき、大学病院と連携して予後管理ができるのも魅力の一つです。



OPEN CAMPUS

オープン
キャンパス
開催の
お知らせ

福岡
看護大学

福岡
歯科大学



2021年度 オープンキャンパス開催日決定!

入学希望者をはじめ、そのご家族や高校・予備校の先生方を対象としたオープンキャンパスを下記の日程で開催いたします。お気軽にご参加ください。

開催校	実施日
福岡歯科大学	7月31日(土)・10月23日(土)
福岡看護大学	7月31日(土)・8月21日(土)
福岡医療短期大学	7月31日(土)・8月20日(金)・9月18日(土) 10月16日(土)・11月7日(日)・12月18日(土) 2022年1月29日(土)・2022年3月25日(金)

※新型コロナウイルスの影響により、中止もしくは延期になる恐れもございます。

お申込みは各ホームページをご確認ください。

福岡歯科大学 <https://www.fdcnet.ac.jp/col/examinee/oc>



福岡看護大学 <https://www.fdcnet.ac.jp/ncol/admission/open>



福岡医療短期大学 <http://www.fdcnet.ac.jp/jcol/index.html>



福岡医療
短期大学



教員紹介

《福岡歯科大学》

昇任

●咬合修復学講座講師 加我 公行



（略歴）北海道大学歯学部卒業。同大学大学院歯学院博士課程修了。同大学口腔機能学講座口腔機能補綴学教室客員臨床医師、福岡歯科大学咬合修復学講座冠橋義歯学分野助教を経て2021年6月1日、同大学咬合修復学講座冠橋義歯学分野講師に昇任。博士（歯学）

（抱負）専門とする補綴治療だけではなく、歯周・歯内療法、矯正・口腔外科など各専門分野の先生方と連携して治療に臨みたいと思います。また、歯を喪失する原因である歯周病や、蝕に対し予防効果のあるBioactiveな歯科材料を研究し、日々の臨床に役立てていきたいと考えています。

《福岡看護大学》

昇任

●基礎基礎看護部門教授 晴佐 久悟



（略歴）東北大学歯学部卒業。福岡歯科大学予防歯科学講座助手、同大学口腔保健学講座講師、メルボルン大学歯学部研究員を経て、福岡看護大学基礎基礎看護部門准教授として着任。2021年5月1日、同大学基礎基礎看護部門基礎専門基礎分野教授に昇任。博士（歯学）

（抱負）福岡歯科大学で学び、経験した口腔医学教育を生かし、福岡看護大学の特徴の一つである口腔医学を取り入れた看護学の確立のために、多職種連携により、教育研究を進めたいと思っています。また、本学の国際交流や国家試験対策にも力を入れていきたいと思っています。

福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学
学生後援会長改選

福岡歯科大学・福岡看護大学
学友会総務委員長決定

○福岡歯科大学学生後援会長

令和3年度第1回福岡歯科大学学生後援会理事会・評議員会合同会議において、同会長の改選が行われ、第26代会長として席谷 真氏が選任されました。



○福岡看護大学学生後援会長

2月19日に開催された福岡看護大学学生後援会理事会において、同会長の改選が行われ、皆森 保美氏が再任されました。



○福岡医療短期大学学生後援会長

4月6日の福岡医療短期大学入学式後に開催した書面会議により、歯科衛生学科学生後援会長に峰 由美氏が再任されました。



○福岡歯科大学・福岡看護大学学友会総務委員長

任期満了に伴う福岡歯科大学学友会総務委員長の改選が行われ、第5学年田中 弥秀さんが4月1日付けで令和3年度総務委員長に就任しました。



また、令和3年度福岡看護大学学友会総務委員長に第2学年ア宮 光那さんが4月1日付けで就任しました。



Information

お知らせ



「学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念募金」実績報告

2018年7月より開始しました「学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念募金」について、多くの方からご寄付をいただいております。創立50周年特設記念サイトに「寄付者ご芳名一覧」を掲載させていただいております。ご寄付いただきました個人・法人の皆様には厚く御礼申し上げます。

●募金実績額(2018年7月1日～2021年6月30日ご寄付分)

合計 553件 61,133,000円

学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念募金のお申し込みについて

お電話にて下記問合せ先にご連絡ください。募金趣意書、払込用紙をお送りいたします。また、「創立50周年特設記念サイト」(<https://www.fdcnet.ac.jp/fdc/50th/donation.html>)からクレジットカードによる募金を行うことができます。

お問合せ先

学校法人福岡学園 財務課

TEL:092-801-0411(内線1553) FAX:092-801-4909 E-mail:zaimu@college.fdcnet.ac.jp

充実した日々、いろいろ。学園の様々な出来事をピックアップしてご紹介！

EVENTS RECORD

【イベントレコード】

2021年6月

- 23日  高校教員対象合同入試説明会

2021年7月

- 10日  オープンキャンパス
- 17日  大学院説明会
- 18日  オープンキャンパス

EVENTS CALENDAR

【イベントカレンダー(今後の予定)】

2021年7月

- 27日 学園記念日 開学記念式典
- 31日  オープンキャンパス
-  オープンキャンパス
-  オープンキャンパス

2021年8月

- 1日  学年説明会並びに個別面談会(予備日:22日)
- 20日  オープンキャンパス
- 21日  オープンキャンパス

2021年9月

- 18日  オープンキャンパス

2021年10月

- 14日 献体者慰霊祭・実験動物慰霊祭
- 16日  オープンキャンパス
- 23日  オープンキャンパス

※新型コロナウイルスの影響により、変更になる場合もございます。

 福岡歯科大学  福岡看護大学  福岡医療短期大学



病院に飾られた五月人形



ワクチン接種シミュレーション



講義「福博の歴史と文化探訪」の様子



福岡医療短期大学裏のあじさい通り



消防訓練



人を対象とする研究の倫理および研究の実施に関する講習会

記念講堂建設に係る墓碑供養法要を執り行いました

学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念講堂の建設現場より墓碑と思われる石が発掘され、法要を執り行いました。水田理事長をはじめ田口常務理事、各大学長ならびに工事関係者が参列し、ご供養のうえ工事の安全を祈願いたしました。



学術報告 同窓会活動報告

奈良県同窓会副会長 森直樹(6期生)

福岡歯科大学奈良県同窓会は、令和3年2月18日にコロナ禍の中ではありましたが十分に感染対策をしたうえで総会並びに学術講演を開催しました。体調の優れない方やコロナ禍で出席が不安な方には、資料を配布して質問や意見を伺いました。通常の開催は土曜日の18時以降でしたが、今回初めて平日のお昼に開催し、飲み物もアルコール無しで行いました。当初予定していた開催場所もコロナ対策が十分された場所への変更になりました。

まず総会では、今の大学の現状を報告し災害時の連絡網の整備や義援金の支給、学術講演や、同窓会活動の報告等をして一人でも多くの方に同窓会に入ってもらうように説明しました。

総会の後、本学10期卒業の稲田育久先生に、BioHorizons(バイオホライズンズ)社のレーザーロック・インプラントを選択する理由という演題で講演いただきました。先生は、大学卒業後奈良県立医科大学口腔外科に入局され10数年研究されてから、奈良市大森町にて稲田デンタルクリニックを開業され、地域医療に貢献されています。

講演内容は、インプラントをまだされていない先生にも分かりやすく講演いただき、メリット、デメリットも教えていただきました。また、実際にインプラントをする手術の見学にも気軽に対応していただき、細かな指導もいただきます。同窓生に色々頼れる人が多いのも福岡歯科大の素晴らしい所だと思います。奈良県同窓会は、人数は少ないですが会員一同団結してがんばっています。



クリニックからこんにちは!



人生山あり谷あり

辻康夫(20期生)

私は大学創立と同じ年に誕生し、卒業後20年以上経過しました。九州大学矯正歯科での研修、勤務医を経て2016年4月に福岡市東区のアイランドシティにて妻を管理者(院長)に『てりは矯正歯科』を開院いたしました。コロナ禍で感染症対策を強化しながら日々の診療に向き合っています。アイランドシティは2005年に街びらさした比較的新しい街で、緑に恵まれ、近年では体育館、商業施設、住宅の建設が進み、にぎわいの街へと飛躍しつつあります。この地で開院できたことは私にとっても大きな喜びでした。しかし開業後暫くして、人生初の病氣療養を余儀なくされました。幸いにも1か月ほどで復帰することができましたが、病気を患ったことで身体の不自由なく日々の生活を送れる幸せをあらためて認識いたしました。最近の仕事以外に近所のジムに通ったり、地域の自治会活動に参加したりして、気分転換を心掛けています。これからも地域医療、街の発展に貢献できるように努力していきたいと思っています。



卒業生
NOW

衛生おじさん

星野行孝(40期生)

皆様こんにちは。40期卒の星野行孝です。私は成蹊大学法学部を卒業後に就職できず、歯科技工士の親友の勧めで歯科医師を目指し平成24年に入学しました。元々、社会が好きだったせいか公衆衛生学や予防歯科学に心を惹かれて、3年生の頃に在籍していたDTP部の顧問だった筒井昭仁先生に誘われ、福岡県の予防歯科のメッカともいえるNPO法人Well-being(旧福予研)に入会。以来現在も、大学院生として九州歯科大学地域健康開発歯学分野で研究しながら毎週木曜日に天神大名にて活動しています。

表題にある「衛生おじさん」というのは、国家試験前の6年生の時に試験勉強のストレス発散で公衆衛生学の過去問題集を解いたら何度もうまくうちに刺激が足りなくなり、同じ公衆衛生学がある医師、看護師、管理栄養士等の過去問題集を解いたら友達から付けられたあだ名で、私は気に入っています。

後輩の皆様も何か1つ好きになる学問を見つけるとキツイ国家試験の勉強も面白くなつてきますのでおススメです。



同窓生
からの手紙

ご寄付のお願い

福岡歯科大学同窓会副会長
高嶺明彦(6期生)

我が母校の福岡歯科大学は、いよいよ来年、創立50周年を迎えます。

私が入学した頃には、西新に住む友人に「ここは絶対に福岡市ではない」と言われたことを鮮明に覚えています。その大学周辺も、今では大きく様変わりし、四季の移ろいを感じさせる水田や蛙の鳴き声とは、およそ縁遠い都会になりました。

しかし、今でも母校を訪ねると背振の山々は、半世紀前と変わらず私たちを包み込んでくれます。

全学年がまだ揃わない頃に、現在の短大の校舎と旧病院棟で学んだ私にとつては、完成した新病院、50周年記念事業の一環として建築中の記念講堂等、目を見張るばかりの発展です。これまで育んでくれた両親と、歯科医師として育ててくれた母校への感謝を、私たちは忘れてはいけないと思います。コロナ禍が続く中で、ご苦労も絶えないことと拝察いたします。誠に恐縮ではございますが、母校で学んだ日々を、もう一度想い出していただき、50周年記念事業へのご寄付を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。同窓会では、特別委員会を設置して、更なるご寄付のお願いをして参ります。

看護大学 だより

#17

新しい学び・人・キャンパス
福岡看護大学の魅力を
ご紹介します！



学生交流会—新入生を迎えて

本学では、1期生入学の折に新入生研修会の一環として、教職員を交えた交流を開始した。2期生以降になると上級生を交えて、スポーツや茶話会での情報交換など学年を越えた相互交流を続けてきた。しかしながら、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大を受け、緊急事態宣言下、入学式をはじめこの学生交流会も中止せざるを得なかった。そして今年もコロナは去っていない。今回も中止か：諦めかけたその時、閃いたのだ。Web会議システム、Zoomを活用してやるのだと。

各自、スマホやパソコン画面を見ながら事前に配られたお茶で乾杯し、第一部は開幕した。初対面同士が多い中、交流会が成り立つのかと不安な気持ちもあったが、ビンゴゲームでは、画面越しに写る学生達の笑顔をたくさん見ることができた。やはり景品があると盛り上がる。第二部は学年対抗の「ものしりとりに」だ。お題に合わせて家にある物を画面越しに見せ、次の人がその物の名前の語尾から始まるものを探してくるルールだ。画面の向こうで走り回っている人は真剣だが、見ている方は大いに楽しんだ。最後はオンライン茶話会。学生同士の忌憚のない情報交換を邪魔しないよう、教員たちはそと画面から消えたのであった。

やりたいことができない、と嘆いてばかりもいられない。交流会も講義も演習も実習も、私たちは今だからこそできる方法を学生とともに模索し続ける。

(大久保つや子・寒水章納)



短大実習生へ、エールを!!

私は現在、福岡歯科大学医科歯科総合病院総合歯科・高齢者歯科に勤務しています。診療補助業務や保健指導業務が仕事の中心となり、様々な患者さんに対応し、日々楽しく仕事をしています。また、臨床実習部会のリーダーとして、母校である福岡医療短期大学の臨床実習が有意義かつ安全に進行するように、病院衛生士と短大教員との連携役をしています。教育業務は、「指導」の勉強となるばかりでなく、自分の知識を確認、更新をする良い機会となっています。私の学生時代の臨床実習で思い出深いのは、専攻科生(口腔外科)の時に、手術室で全身麻酔手術の直接介助に挑戦したことです。最初は、なかなかすぐに手が動かなかったのですが、手術のスピードに追いつかなくちゃ、という気持ちで、積極的に勉強したり、周囲に質問する態度となりました。臨床実習生の皆さんには、「実習は見てなんぼ、やってなんぼなので、積極的に見て、挑戦して、たくさん臨床を経験してほしい」とエールを送ります！

福岡医療短期大学のコト
がよくわかる
Online Open Campus



短大 VoICES

#17

夢を叶える場所
「福岡医療短期大学」
多くの出会い・絆を育んでいる
短大の情報をお届け!



青山 理恵
(13期生)

福岡医療短期大学

学生からのメッセージ

学ぶことの楽しさ

田中 拓実

(福岡歯科大学 第5学年)

「進路に迷っているなら、歯医者目指して勉強してみないか？」

高校3年生の時に、親戚の歯科医師からこう言われたときは、大きな驚



きを隠せませんでした。私の家庭は歯科医療とは無関係で、歯科医師という職業の選択肢が自分の中になかったからです。ですが、親戚の歯科医師から歯科医療について話を聞いていくうちに興味が湧いてきて、自分も歯科医師になりたいと強く思うようになり、本学へ入学しました。

入学してから実際に歯科医学を学び始めると、知らないことばかりで最初は戸惑いましたが、勉強していくうちに面白さも覚えてきました。生活していくうえで何気なく不思議に思っていた人体に関する事柄がわかったときは、とても感動しました。学ぶことの楽しさを歯科医学を通して体験できたことがとても嬉しかったです。

また、大学で出会った友人と切磋琢磨しながら勉強を進めることができることも非常にありがたく思っています。周りの人への感謝の気持ちを忘れず、国家試験に合格できるように日々勉強を怠ることなく精進していきます。

保護者からのメッセージ

人生は逆境で磨かれる

石橋 敦至

(福岡歯科大学学生後援会 理事・評議員)

「歯科医師」という

目標を持って福岡歯科大学へ入学し、日々そのための勉強に取り組んでおられる学生の皆



様、一人ひとりが未来の日本の力になれるよう、出会えた先生方、同じ目標を持った先輩・後輩、友人の皆様を大切にして、学生生活を有意義なものにして頑張ってください。

昨年より続く新型コロナウイルスの影響で日々大変な思いをしながら学生生活を送っておられることと思いますが、

「苦しみや悩みは自己成長の糧」

思い通りにならない時だからこそ

「何とかしよう」と工夫し、行動し、努力して、自分自身の目標に向かって突き進んでほしいと願っております。

逆風と戦って見えてくる未来を信じて、健康にはくれぐれも気をつけ、大切な時間を過ごしてください。

編集後記

あつという間に今年も前半が終わり、暑い季節がやってきました。ワクチン接種も進んでいますが、今夏もマスクの夏となり息苦しさを感じます。残念ながら例年開催されている夏のイベント再開までは今暫くの時を要しそうですが、本誌をコロナ禍の「おうち時間」にゆっくりとお楽しみいただければ幸いです。

New Sophia コラム

ドクダミ

家の前の草取りをしていると、隣のアパートから若い男女が出てきた。ジョギングにでも行くのだろう。Tシャツに短パンという出で立ちだった。山積みになった草を指さしながら、女性がこう尋ねた。「コレモラッテイデスカ？」

「どちらから？」と尋ねると「ベトナム」と返ってきた。「シンチャオ Xin chao」と唯「知っているベトナム語で挨拶をする」と距離が近づいた。「昨年に日本に来たこと、近所には知り合いがいらないこと、しばらく故郷には帰れそうもないこと、などなど。「サンボンカエリニ、モラッテイキマス」と言いながら走っていった。

その草というのがドクダミ。独特な匂いがあり、残った地下茎より次から次へと顔を出す厄介者。

そんな臭いとは裏腹に、ドクダミは様々な薬効を持ち、民間薬として古くから使われている。ベトナム料理では、魚料理の香草として使われるようだが、彼女たちは何に使うんだろうかと思いつきながら、目につく限りのドクダミを摘み取っていた。

(内藤 徹)



入学者選抜日程

福岡歯科大学

区分	総合型選抜 1期	学校推薦型 選抜	総合型選抜 2期 大阪試験場設置	一般選抜 A日程 ※併願可	大学入学 共通テスト 利用選抜1期	一般選抜 B日程 ※併願可	大学入学 共通テスト 利用選抜2期	総合型選抜 3期	大学入学 共通テスト 利用選抜3期
募集定員	約10名	約20名	約15名	約30名	約5名	約10名	約2名	約2名	約2名
願書受付 期間	10.4(月)～ 11.2(火)	11.1(月)～ 12.1(水)	12.20(月)～ R4.1.19(水)	R4.1.3(月)～ 2.2(水)		R4.2.7(月)～ 3.2(水)		R4.3.7(月)～ 3.16(水)	
試験日	11.6(土)	12.4(土)	R4.1.22(土)	R4.2.5(土)		R4.3.5(土)		R4.3.19(土)	
合格発表日	11.9(火)	12.7(火)	R4.1.25(火)	R4.2.7(月)		R4.3.8(火)		R4.3.22(火)	
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡歯科大学学務課入試係 TEL.092-801-1885(直通) FAX.092-801-0427 ●ホームページURL https://www.fdcnet.ac.jp/col/index.php ●E-mail nyushi@college.fdcnet.ac.jp								

福岡看護大学

区分	学校推薦型選抜 (指定校推薦・ 公募推薦)	社会人選抜	一般選抜A日程	一般選抜B日程	大学入学 共通テスト 利用選抜1期	大学入学 共通テスト 利用選抜2期
募集定員	約40名	約2名	約45名	約5名	約5名	約3名
願書受付 期間	11.1(月)～ 11.9(火)		R4.1.4(火)～ 1.28(金)	R4.2.9(水)～ 2.25(金)	R4.1.4(火)～ 1.28(金)	R4.2.9(水)～ 2.25(金)
試験日	11.13(土)		R4.2.7(月)	R4.3.3(木)	大学独自の試験は課さない	
合格発表日	12.1(水)		R4.2.17(木)	R4.3.9(水)	R4.2.17(木)	R4.3.9(水)
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡看護大学 学生・入試課 TEL.092-801-0486(直通) FAX.092-801-0412 ●ホームページURL https://www.fdcnet.ac.jp/ncol/ ●E-mail knyushi@college.fdcnet.ac.jp					

福岡看護大学大学院

区分	一般入試・ 社会人入試 (前期)	一般入試・ 社会人入試 (後期)
募集定員	5名	
願書受付 期間	9.6(月)～ 9.13(月)	R4.1.4(火)～ 1.12(水)
試験日	9.21(火)	R4.1.19(水)
合格発表日	10.4(月)	R4.1.31(月)
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡看護大学 教務課 TEL.092-801-0485(直通) FAX.092-801-0412 ●ホームページURL https://www.fdcnet.ac.jp/ncol/ ●E-mail fncgs@college.fdcnet.ac.jp	

福岡医療短期大学

【歯科衛生学科】

区分	総合型選抜 I期	総合型選抜 II期	総合型選抜 III期	総合型選抜 IV期	総合型選抜 V期	総合型選抜 VI期	総合型選抜 VII期	総合型選抜 VIII期
	社会人総合型選抜 I期	社会人総合型選抜 II期	社会人総合型選抜 III期	社会人総合型選抜 IV期	社会人総合型選抜 V期	社会人総合型選抜 VI期	社会人総合型選抜 VII期	社会人総合型選抜 VIII期
募集定員	総合型選抜 約37名／社会人総合型選抜 若干名							
願書受付 期間	9.1(水)～ 9.9(木)	9.13(月)～ 9.22(水)	9.27(月)～ 10.7(木)	10.18(月)～ 11.4(木)	11.29(月)～ 12.9(木)	12.20(月)～ R4.1.13(木)	R4.2.1(火)～ 2.16(水)	R4.2.21(月)～ 3.16(水)
試験日	9.11(土)	9.25(土)	10.9(土)	11.6(土)	12.11(土)	R4.1.15(土)	R4.2.18(金)	R4.3.18(金)
合格発表日	11.1(月)	11.1(月)	11.1(月)	11.11(木)	12.16(木)	R4.1.20(木)	R4.2.24(木)	R4.3.23(水)

【専攻科】

区分	学校推薦型選抜		一般選抜		区分	口腔保健衛生学専攻	
	指定校推薦	公募推薦	A日程	B日程		一次募集	二次募集
募集定員	約25名	約5名	約10名	約3名	募集定員	約15名	約5名
願書受付 期間	11.1(月)～ 11.11(木)		R4.1.11(火)～ 1.28(金)	R4.2.21(月)～ 3.16(水)	願書受付 期間	9.13(月)～ 9.30(木)	11.8(月)～ 11.25(木)
試験日	11.13(土)		R4.2.1(火)	R4.3.18(金)	試験日	10.2(土)	11.27(土)
合格発表日	12.1(水)		R4.2.8(火)	R4.3.23(水)	合格発表日	10.7(木)	12.2(木)

問合せ先 〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡医療短期大学入試係
TEL.092-801-0439(直通) FAX.092-801-4473
●ホームページURL <http://www.fdcnet.ac.jp/jcol/> ●E-mail gakumuj@college.fdcnet.ac.jp

【注】総合型選抜・社会人総合型選抜については、希望により上記以外の日程で実施することがあります。詳細は入試係までお問合せください。

※入学試験期日等については、新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況等により記載内容が変更となることがありますが、変更が生じた場合は、随時ホームページ等にてお知らせいたしますので、ご確認ください。